

学校教育法施行規則第172条の2第3項第1号において公表する事項

公表事項1「標準修業年限以内で終了した者の占める割合」

2023年度に入学した者のうち、標準修業年限以内で修了した者（満期退学者を除く。）の割合

- ▶ 標準修業年限：2年
- ▶ 2年以内で修了した者/2023年度に入学した者：34名/全47名（約 72%）

公表事項2「その他学位授与の状況に関すること」

標準修業年限以内で修了せずに退学した者の割合

- ▶ 2年以内で修了せずに退学した者/2023年度に入学した者：5名/全47名（約 11%）
- ▶ 退学した者の内訳として、博士課程における満期退学者の割合：該当なし

標準修業年限以内で修了していない上記以外の者（長期履修学生や留年者等）の割合

- ▶ 退学以外の状況で2年以内に修了していない者/2023年度に入学した者：8名/全47名（約 17%）
- ▶ 2年以内に修了していない原因とその割合（X名/全13名）：[留年者]4名（約 31%）、[経済的困窮(退学)]3名（約 23%）、[進路変更(就職)(退学)]2名（約 16%）、[長期在学(3年)コース]2名（約 15%）、[経済的困窮(休学)]2名（約 15%）

公表事項3「一の年度に修了した者のうち、学位を取得するために要した年数ごとの修了者の割合」

2024年度に修了(9月修了を含む)した者のうち、学位を取得するために要した年数ごとの修了者の割合

- ▶ 学位取得に要した年数ごとの修了者数：2年（34名）、2年6ヶ月（1名）、4年（3名）、4年6ヶ月（1名）、5年（1名）
その割合(X名/全40名)：2年（約 85%）、2年6ヶ月（約 3%）、4年（約 8%）、4年6ヶ月（約 2%）、5年（約 2%）
- ▶ 学位取得に要した平均年数：2.3年（2年3ヶ月18日）
- ▶ 論文博士の授与状況：該当なし

その他の公表事項「修了者の進路の全体状況」

2024年度に修了(9月修了を含む)した者の進路ごとの割合

▶ 修了者を分母とする進路ごとの割合

